

議会運営委員会会議録

- 1 日 時 令和2年3月19日(木)
会議時間 17時41分開会 18時01分開会
- 2 会議場所 役場3階第1委員会室
- 3 出席議員 委員長 : 鈴木孝寿
副委員長 : 口田邦男
委 員 : 高橋政悦、奥秋康子、桜井崇裕
議 長 : 加来良明
- 4 事務局 事務局長 : 山本 司、次長 : 宇都宮学
- 5 説明員
- 6 議 件
(1) 議会報告会と町民との意見交換会について
(2) 模擬議会について
(3) その他
- 7 会議内容 別紙のとおり

委員長（鈴木孝寿）：それでは予算委員会終了後、皆様におかれましてはお集まりいただきありがとうございます。只今より議会運営委員会を開会する。

（1）議会報告会と町民との意見交換会について

委員長：議会報告会と町民との意見交換会についての議件に入る。これについては総務産業・厚生文教常任委員会の両常任委員会で、令和2年度の意見交換会の進め方について、調査・検討していただいた。例年のような進め方をしていくかどうかも含めて、どのような意見が出たのかどうかも含めて、お話をいただければと思う。また、テーマをこういうような形でやるということであれば、その中身を教えていただければと思う。委員会で話し合った結果をそれぞれ報告をお願いする。まずは、総務産業常任委員会から報告をお願いする。

奥秋委員（総務産業常任委員長）：テーマについては只今、総務産業常任委員会で議論をして終わったところである。「観光イベントについて」ということをテーマとしたいということである。進め方については、これまでどおり意見交換のテーマを設定して行うということになった。

委員長：次に、厚生文教常任委員会から報告をお願いする。

高橋委員（厚生文教常任委員長）：意見交換会の進め方であるが、委員のほうから今の形ではなく、もっとこじんまりとした形で、座談会方式のような方法もありなのではという話が出た。時期が時期なのでいきなり今年度からどうこうしようということにはならないということになり、そういう意見が出たことを議会運営委員会のほうに申し入れて検討していただくという形になった。つまり、令和2年度に関しては、今までと同じようなやり方で、テーマは「これからの教育に求めることについて」ということで、これは広く、学校教育ばかりではなく社会教育上もそれぞれの意見をいただきたいということで設定した。

委員長：総務産業常任委員会においては「観光イベントについて」、厚生文教常任委員会においては「これからの教育に求めることについて」の報告があったが、この2点をテーマとして進める。そして、進め方については、厚生文教常任委員会からは、もう少しこじんまりとした、また、議員がそれぞれもう少し話せる機会を作るというような感じか、そういうことも必要なのではないかということもあったが、時期がすぐ迫ってくるので今年度はこのような形で。ただ、来年度以降については、この委員会でももう少し検討すべきではないかということであるので、それについては今後議題にしていきたいと思う。

ということで「観光イベントについて」と「これからの教育に求めることについて」の2つを議題としながら来る議会報告会の準備を進めていくという形でやりたいと思うが、よろしいか。

（よろしいですの声あり）

委員長：これらについては、昨年のおり、関係団体及び教育であれば教育のPTAや父母会などいろいろなどころをお願いしたりとか、観光イベントであれば観光関係、飲食業者等々もやりたいが時間がないかもしれないが、案内はしっかりと出させてもらうという形にしていきたいと思う。これについては事務局としっかり相談しながら去年と同様に、又はもう少し網羅できるような形で増やしていきたいと思う。そのような形でよろしいか。

（はいの声あり）

委員長：このような形で進めたい。3月23日の全員協議会においても説明したい。

奥秋委員：チラシも入れるのか。

委員長：前年同様、チラシも入れたいと思う。

議会報告会と町民との意見交換会については、これで終了してよろしいか。

（はいの声あり）

（2）模擬議会について

委員長：次に、模擬議会についてである。これについては、高校生ということで進めていた。社会や政治に

対する参加意識を図り、清水町議会やまちづくりに関する理解・関心を深めてもらうことを目的に模擬議会を開催する予定で清水高校と5月から協議を進めてきたが、日程調整がつかず現在まで開催できていない。10月末に協議をさせていただいたが、学校の冬休み明けの1月下旬から2月を予定していたが、アイスホッケーの全国大会の全校応援やインフルエンザ等感染症の対応、更には今回の新型コロナの関係など、1月以降、2月に入っても目途がまったくつかないという状況である。高校では、授業の一環での対応は難しいため、前回までは、生徒会役員を中心として、希望する生徒を参加対象として、模擬議会という形式にはこだわらず、高校生と共に、議員との意見交換会をやろうという機会を探ってきた。今後においてもそういう機会をもてればという意向が高校のほうにもある。今年度はちょっと難しかったが、次年度以降、高校の負担にならないような形で、引き続き、開催方法を協議していきたいと思う。

これについては3月23日の全員協議会においても説明したいと思っているが、今こういう形であるということをご了承いただきたいと思うが、これについてご意見、ご質問等があれば受けたいと思う。

(なしの声あり)

委員長：このようなことをご理解願いたい。

(3) その他

委員長：その他に移りたい。その他について何かお持ちの方はいるか。

(なしの声あり)

委員長：休憩する。

【休憩 17:49】

【再開 18:01】

委員長：再開する。

以上をもって、議会運営委員会を終了する。

【閉会 18:01】